熊日1961.10.23

学会でも反論なし

有機水銀説に自信

国際学会で水俣病を発表した 武内忠男氏

九月十三日ローマで開かれた第七回国際神経学会に日本代表として出席、神経疾患の世界的奇病として騒がれた水俣病について有機水銀説を発表、国際的承認を受けた朋大水俣病研究班の一員。デンマーク、スウェーデン、ドイツ、オーストリア、イタリア、スイス、オランダ、ベルギー、フランスと世界九カ国をたずね、二カ月ぶりにとどのほど帰国した。武内教授は同大医学部第二病理教室の主任教授で、血液病理学では世界に名の通った権威者の一人。いっぽう水俣病については、三年八月からずっと研究をつづけ水俣病研究班のなかでも最古参。同病の原因について、病理学的に最初から"有機水銀説"を打ち出した人。(I)

――こんどの学会で、"水俣病は有機水銀が原因である"と国際的に認められたわけですが、有機水銀説には自信があったのですか。

「もちろん自信がありました。もともと水俣病の有機水銀説は、水俣病にかかって死んだ人や実験の動物を解剖、病理学的に研究の結果、有機水銀中毒症が認められました。また病気の媒介をしていた水俣地区の魚や貝類を調べたところ、有機水銀が含まれていることも発見、これらの実証から有機水銀説をたしたもので、有機水銀説をたてた最初から自信があった。学会に出席していた世界各国約百人の代表も、われわれの研究に反論、質問するにもその資料がないというほどみごとな研究発表でした」

――水俣病のような有機水銀の中毒病は世界でも珍しいんですか。

「全く少ないですね。ぜんぜんないわけではありません。終戦直後イギリスでやっぱり有機水銀の中毒病が発生してますね。

――イギリスの有機水銀中毒病と水俣病は全く同じものですか。

「発病当時は手、足がしびれはじめ、言葉がはっきりしなくなる。だんだん病気が進むにつれまた昨年アメリカに行った時バルチモアの近くの海岸で、魚がいっぱい死んでいるのをみました。あそこには工場もあったし、有機水銀で中毒して死んだのではないかと思いました。

工場で、有機水銀を直接扱っていた人が中毒症状を起こしている。しかし水俣病の場合、工場では全く有機水銀の製造も使用もされていない。それが何らかの化学変化によってこれを持ったいアメリカ人は魚を食べないからよいですが、もしそのへんの魚を食べていたらやっぱり水俣病のようなものが、アメリカでも発生したのではないかと思いましたがね」

――こんどの学会で、水俣病は世界の学者の最大関心事となったようですが。

「そうですよ。われわれの発表に異論を唱える人は一人もなかった。十数年前に有機水銀中毒症を経験したイギリスの学者さえ、われわれの究明の研究にすっかり感心、今後お互いに手をとり合って研究して行こうと協力を申し入れて来るくらいです」

――昨年とこんどと二回、外国の医学事情を視察されたわけですが、そのご感想を一つ。

「どこでも日本よりすぐれていますね。日本の場合研究を一つやろうと思うと写真から分析まで一人でやらねばならぬ。しかしアメリカはお互いが協力しているから、自分の専門だけでよい。また同じ敗戦国のドイツでも各研究室ごとに電子顕微鏡をもっている。朋大の医学部などたった一台で、共同で使っていますからね。サラリーの安いことはもちろんですが」

大分県日田市出身。四十五歳。満州医大卒、二十五年朋大医学部助教授、三十年同教授となる。家族は紀代夫人(32)と二男一女。朋本市池田町。

ね」

――こんどの学会で、水俣病は有機水銀が原因である"と国際的に認められたわけですが、有機水銀説には自信があったのですか。

「もちろん自信がありました。もともと水俣病の有機水銀説は、水俣病にかかって死んだ人や実験の動物を解剖、病理学的に研究の結果、有機水銀中毒症が認められました。また病気の媒介をしていた水俣地区の魚や貝類を調べたところ、有機水銀が含まれていることも発見、これらの実証から有機水銀説をたしたもので、有機水銀説をたてた最初から自信があった。学会に出席していた世界各国約百人の代表も、われわれの研究に反論、質問するにもその資料がないというほどみごとな研究発表でした」

――水俣病のような有機水銀の中毒病は世界でも珍しいんですか。

「全く少ないですね。ぜんぜんないわけではありません。終戦直後イギリスでやっぱり有機水銀の中毒病が発生してますね。

――イギリスの有機水銀中毒病と水俣病は全く同じものですか。

「発病当時は手、足がしびれはじめ、言葉がはっきりしなくなる。だんだん病気が進むにつれて運動失調になり、歩行困難となって知能も低下、記憶力もなくなってくる。このような中枢神経細胞がこわされる病状は全く同じです。イギリスの場合は穀物の防虫剤を作っている製造

ている魚や貝類を食べた人が中毒症状を起こすというように全く異なっている。また同じ有機水銀でもイギリスは"ディエチル水銀"で水俣病は"アルキ水銀のサロファイド"ですから